

平成30年1月26日

香川大学博物館 特別展「教育・研究をささえた情報機器」開催について

香川大学博物館では、特別展「教育・研究をささえた情報機器」を2月1日(木)～3月10日(土)の会期で開催します。

大学における教育・研究では、さまざまな情報機器が用いられてきました。そろばんや計算尺のようなアナログ式デバイス、機械式の手回し計算機、大型コンピュータおよびミニコンピュータ、そしてパーソナルコンピュータが数値計算に用いられてきました。コンピュータの処理速度の向上は、キーボードでコマンド入力する操作方法から、GUI(グラフィカル・ユーザ・インターフェイス)というコンピュータグラフィクスとマウスなどのポインティングデバイスによる直感的操作方法が可能になり、計算のツールとしてだけでなく画像処理やデザインのツールへと変容しました。

今回の特別展では、大学での教育・研究に用いられてきた種々のコンピュータと周辺機器などを展示します。なかには30年前に作られ、今でも動作する機種もあります。

コンピュータの進化史をご覧ください。

会 期 平成30年2月1日(木)～3月10日(土)

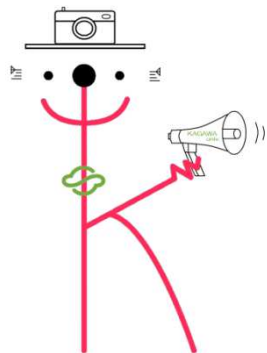
休館：日・月曜・祝日

開館時間 午前10時～午後4時

場 所 香川大学博物館(高松市幸町1-1 香川大学北キャンパス内)

入 場 料 無料

※ 駐車場がありませんので、公共交通機関もしくは周辺のコインパーキングなどをご利用ください。



➤ 問い合わせ先

香川大学博物館

TEL/FAX: 087-832-1300

e-mail: museum@ao.kagawa-u.ac.jp



教育・研究をささえた情報機器

計算尺、手回し計算機からミニコンピュータの活用

戦後 タイガー計算器
1969 OKITAC-4300C

ワンボードマイコンからパーソナルコンピュータへ

1976 NEC TK-80
1978 TOSHIBA EX-80, TOSHIBA EX-80BS
1979 NEC PC-8001
1983 NEC PC-8001mkII, NEC PC-6800mkII

16ビットパソコンの登場とPC-9800シリーズ時代

1985 NEC PC-9800VM
1987 SHARP X68000
1988 NEC PC-9800CV
1992 EPSON PC-486GR

Macintoshの衝撃とアップルコンピュータの進化史

1986 Macintosh Plus
1987 Macintosh SE
1989 Macintosh SE/30, Macintosh IIci
1990 Macintosh Classic
1991 Macintosh Classic II
1993 Macintosh Color Classic II, Macintosh Performa 550
PowerBook 145B, PowerBook 180c
1994 Power Macintosh 7100, Power Macintosh 8100, Macintosh LC 630, PowerBook Duo 280c
1995 Power Macintosh 8500, PowerBook 540c
1997 Power Macintosh G3 (Minitower), PowerBook 2400c, PowerBook 3400
1998 iMac (Strawberry, Blueberry), PowerBook G3
2000 Power Mac G4 Cube
2001 iBook, PowerBook G4 (Titanium)
2002 iMac (17" Flat Panel), PowerBook G4 (DVI)
2003 PowerBook G4 (Aluminum)
2005 iMac G5 (iSight), Mac mini
2006 iMac, MacBook
2007 Mac Mini (Mid 2007), MacBook Air

パソコン周辺機器としての黎明期のデジタルカメラ

1994 Apple Quick Take 100
1996 CASIO QV-10A

2018年

2/1 (木) ~ 3/10 (土)

休館：日曜日・月曜日，祝日

時間：午前10時～午後4時

入場料：無料

会場：香川大学博物館展示室

香川県高松市幸町1-1

TEL：087-832-1300

museum@ao.kagawa-u.ac.jp



▲アクセスマップ



▲香川大学幸町北キャンパス

※ 駐車場がありませんので、公共交通機関もしくは周辺のコインパーキングなどをご利用ください。



1998年にApple Computer社が発売した初代iMacと後に発売されたカラーバリエーションと後継機

※ 展示品は変更になる場合があります。香川大学博物館に寄贈希望の標本資料がありましたらご連絡ください。